

活動内容	災害と生きていくには① ～災害の危険について知ろう～	災害と生きていくには② ～災害がいつ起きてもいいように準備をしよう～	災害と生きていくには③ ～災害が起きたとき、どうしたらよいかを理解しよう～
評価の観点	- 課題の設定 - 情報収集 - 整理、分析 - まとめ、表現	- 課題の設定 - 情報収集 - 整理、分析 - まとめ、表現	- 課題の設定 - 情報収集 - 整理、分析 - まとめ、表現
知識・技能	自分や家族の命を守るためには、その家庭環境や生活環境に応じてそなえなければならないことを理解している。	地域における自然災害の状況や防災上の地域の特徴を捉えるために必要な情報について、手段を選択して多様な方法で収集したり、種類に応じて蓄積したりしている。	- 防災上の地域の特徴や、災害から命を守るための人々や組織が存在し、相互に連携していること、自分たちの生活と関わっていることを理解している。 - 命を守るために必要な情報について、手段を選択して多様な方法で収集したり、種類に応じて蓄積したりしている。
思考力・ 判断力・ 表現力	災害から命を守る意識を高める活動を進めるために、収集した情報や調査結果を比較したり、関連付けたりして、理由や根拠を明らかにして具体的な活動を決定している。	防災行動計画を立てるために調べたり、話を聞いたりして収集した情報の関係について、図や文章でまとめる方法が分かっている。	災害から命を守ることに向けた自分の考えを、表現の目的に応じて表現方法を選択し、伝える相手を踏まえて分かりやすくまとめている。
主体的に学習 に取り組む 態度	災害の種類や危険について、得た知識や自分と違う考えを生かしながら、協働して課題解決に取り組もうとしている。	- 災害から命を守る意識を高め、生活に生かすために、防災に関わる人々や友達などと力を合わせて防災について探究活動に取り組もうとしている。 - 課題解決の状況を振り返り、自然災害から自分や家族の命を守るために自分の家庭環境や生活環境に応じたよりよい避難行動を考える等、課題の解決に向けて取り組もうとしている。	- 自分と防災や地域とのつながりに気付き、防災に関する地域の活動を理解し、災害から自分の命を守るための行動についてできることを生活の中で実践しようとしている。 - 防災上の地域の特徴に関心をもち、自分たちが住む地域を防災の視点から見直したり、異なる意見や他者の考えを受け入れたりしながら、自分の意思で課題を解決しようとしている。